CBETA電子佛典集成

CBETA Chinese Electronic Tripitaka Collection

eBook

X20n0355

金光明經玄義科

明　明得排定

財團法人 佛教電子佛典基金會

目次

- 編輯說明
- 章節目次
- 卷目次
  - 1
- 贊助資訊

編輯說明

- 本電子書以「CBETA 電子佛典集成 Version 2025.R3」為資料來源。
- 漢字呈現以 Unicode 3.0 為基礎，不在此範圍的字則採用組字式表達。
- 梵文悉曇字及蘭札字均採用羅馬轉寫字，如無轉寫字則提供字型圖檔。
- CBETA 對底本所做的修訂用字以紅色字元表示（黑白色系版本則無顏色差別）。
- 若有發現任何問題，歡迎來函 service@cbeta.org 回報。
- 版權所有，歡迎自由流通，但禁止營利使用。

No. 355
金光明經玄義科

雙經沙門　明得排定

○金光明玄義科文分(二)
初、釋題(二)
初、經義題目(金光)
二、能說師號(天台)
二、釋文(二)
初、釋序文(二)
初、總示法體(此金)
二、別明教意(二)
初、敘說經意(二)
初、據理絕言(二)
初、約我辨(三)
初、明果人不能盡喻(太虛)
二、明因位未能窮源(二)
初、約喻以智斷斥(日輪)
二、約法以因果定(諸佛)
三、明凡小全迷所以(二)
初、小(況二)
二、凡(凡夫)
二、引文證(二)
初、大品(故大)
二、大經(經言)
二、赴緣可說(四)
初、明有緣須說(有因)
二、明此說可尊(二)
初、列經五義(以金)
二、結示可尊(故唯)
三、明尊故諸聖護持(二)
初、極果護持(所以)
二、大權宗奉(一切)
四、明說故其益該博(諸有)
二、敘宣通意(四)
初、聖者讚護(是以)
二、凡師軌則(上聖)

三、托義興言(故托)
四、稱法求益(冀涓)
二、釋玄義(二)
初、列章科判(將釋)
二、依科解釋(二)
初、總釋(二)
初、生起(生起)
二、揀別(二)
初、料簡(三)
初、問起(簡別)
二、答通(答非)
三、結示(五章)
二、分別(二)
初、正分別(二)
初、約六種(別者)
二、例餘義(如此)
二、約喻顯(二)
初、立喻(今顯)
二、合六種(囊中)
二、別釋(五)
初、釋名(二)
初、釋別名(二)
初、定三五詳略無妨(二別)
二、約文義先後而釋(二)
初、據文先釋三字(二)
初、約教義釋(二)
初、標列(令釋)
二、正釋(五)
初、通別(二)
初、揀示通別(四)
初、泛明三通別(言通)
二、揀二用教(且置)
三、明教功能(夫理)
四、正明教通別(若從)
二、經題通別(二)
初、徧示諸部(二)
初、正用通別釋題(二)
初、通(云何)

二、別(二)
初、明別相(云何)
二、結四悉(悅宜)
二、喻顯通別成教(譬如)
二、的判此經(二)
初、釋(從別)
二、結(今經)
二、翻譯(二翻)
三、譬喻釋(二)
初、古師釋(三)
初、數師(二)
初、敘(三譬)
二、破(若大)
二、地人(二)
初、敘(地人)
二、破(若大)
三、真諦(二)
初、敘(三)
初、標列(真諦)
二、釋(三)
初、釋三身(譬三)
二、釋三德(次譬)
三、釋三位(次三)
三、料揀(彼家)
二、破(二)
初、總破(大師)
二、別破(三)
初、舉三失(一因)
二、釋三失(三)
初、因果不通(云何)
二、乖圓別(乖圓)
三、不稱法性(四)
初、引淨名破道前(不稱)
二、引華嚴破道中(又華)
三、指別義破道後(道後)

四、約圓總斥(當知)
三、約喻斥(豈非)
二、今師釋(六)
初、舉今異古(天台)
二、據經斥局(何有)
三、稱法釋題(當知)
四、捨廣從要(一切)
五、列章(復為)
六、正釋(三)
初、標十數(二)
初、正標名數(言標)
二、略示功能(二)
初、約逆順生起顯十法該括始終(二)
初、徵(諸三)
二、釋(三)
初、略顯示(此之)
二、正生起(二)
初、約施教逆推理顯由事(初從)
二、約立行順脩即妄歸真(若從)
三、總結示(是為)
二、約無量甚深明十法皆悉高廣(三)
初、徵起(甚深)
二、解釋(二)
初、約徧攝明無量(三)
初、明各具十法(無量)
二、明各具一切(又皆)
三、引經證結(經云)
二、約竪窮明甚深(三)
初、約十法共論(甚深)
二、約一法具九(又一)

三、約各具六即(又一)
三、結歸(當知)
二、釋十相(四)
初、標(次釋)
二、結前生後(十名)
三、勸須信解(若分)
四、正釋十相(二)
初、正解釋(十)
初、三德(四)
初、標名略示(初明)
二、約圓廣釋(二)
初、釋三(法者)
二、釋德(三)
初、明法身四德(云何)
二、明般若四德(般若)
三、明解脫四德(解脫)
三、引證體圓(大經)
四、結前生後(若得)
二、三寶(二)
初、約圓釋義(云何)
二、例餘對喻(當知)
三、三涅槃(二)
初、約圓釋義(云何)
二、例餘對喻(當知)
四、三身(二)
初、約圓釋義(云何)
二、例餘對喻(當知)
五、三大乘(二)
初、約圓釋義(云何)
二、例餘對喻(當知)
六、三菩提(二)
初、約圓釋義(云何)
二、例餘對喻(當知)
七、三般若(二)

初、約圓釋義(云何)
二、例餘對喻(當知)
八、三佛性(二)
初、約圓釋義(云何)
二、例餘對喻(當知)
九、三識(二)
初、約圓釋義(云何)
二、例餘對喻(當知)
十、三道(三)
初、束十二支為三道(二)
初、正束(云何)
二、釋名(道名)
二、約圓釋即事而理(苦道)
三、約體達例德對喻(當知)
二、示融通(三)
初、勸解法圓融(若見)
二、引諸經圓證(華嚴)
三、設問答顯益(問若)
三、簡十法(十)
初、簡三德(三)
初、標(三料)
二、正料簡(二)
初、斥偏(三)
初、三藏(若指)
二、通教(若指)
三、別教(若如)
二、顯圓(今所)
三、勸生圓解(若諸)
二、簡三寶(料簡)
三、簡三涅槃(料簡)
四、簡三身(二)
初、簡偏(二)
初、明藏通但二無三(二)
初、三藏(料簡)
二、通教(二)

初、正明但二(若取)
二、徵釋真身(問若)
二、明別教雖三且異(若依)
二、顯圓(三)
初、明三身皆實(三)
初、正明體實(若言)
二、引經類顯(大至)
三、取意結成(今取)
二、明四句俱融(若復)
三、明增減自在(二)
初、約義立身(二)
初、問(問三)
二、答(二)
初、明義立無咎(答佛)
二、明經意本通(下經)
二、以身用譬(二)
初、問(問若)
二、答(答若)
五、簡三大乘(料簡)
六、簡三菩提(料簡)
七、簡三般若(料簡)
八、簡三佛性(料簡)
九、簡三識(料簡)
十、簡三道(料簡)
四、附文釋○
五、當體釋○
二、約觀行釋○
二、約義重明二字○
二、釋通名○
二、辨體○
三、明宗○
四、論用○
五、判教相○

△三、譬喻釋竟

四、附文釋(二)
初、標(第四)
二、釋(三)
初、對前顯勝(二)
初、總對上義辨(上來)
二、別約四事辨(何者)
二、正明附文(二)
初、委明所附文相(二)
初、通論諸品名事(始從)
二、的示一部文相(三)
初、正示諸文(序品)
二、明通三世(若信)
三、結遍一經(一部)
二、結示無量甚深(二)
初、正結示(一處)
二、勸審思(而不)
三、例同諸經(二)
初、例指事立名(又二)
二、例以經名事(又諸)

〇五、當體釋(二)
初、標(第五)
二、釋(二)
初、反常情立今正義(二)
初、敘古寄俗名真(有師)
二、明今則真名俗(二)
初、對他略立(俗本)
二、稱理委示(二)
初、約義委示(何者)
二、引教誠證(五)
初、引華嚴則真立俗(華嚴)
二、引大經真具名實(大經)
三、引大論隨理立名(龍樹)
四、引淨名事由理造(淨名)
五、舉誠教勸物生信(經論)
二、用今義立當體名(三)
初、明經從當體立名(今言)
二、明人從所證立稱(菩薩)

三、問答科簡人法(二)
初、覈人(二)
初、以能仁立妨(若爾)
二、約通別為酬(二)
初、明別稱允同諸佛(釋迦)
二、辨通名皆具三法(三)
初、引一文明同具金之三義(故贊)
二、引二文明同證性之三法(三身)
三、引文定此經題非從譬立(故樹)
二、研法(二)
初、設執譬問(問舊)
二、約雙存答(二)
初、答雙存(答非)
二、被二根(若鈍)

△初、約教義釋竟

〇二、約觀行釋(二)
初、標(次觀)
二、釋(三)
初、設二問答示觀心所以(二)
初、明解須行成故於心作觀(二)
初、問起(何故)
二、釋出(二)
初、正釋(上來)
二、引證(淨名)
二、明心為行要故觀必研心(二)
初、約簡數觀王問(問心)
二、約心淨法融答(二)
初、約離性先觀內心(三)
初、約貴論金(答夫)
二、約照論光(夫螢)
三、約益論明(若心)
二、約合脩自融諸法(二)
初、徧融諸法迭顯光明(又知)
二、約顯一性結成三法(得此)
二、附十法明觀心成行(二)
初、舉上教義為所附之法(上約)
二、明今觀門為能顯之行(十)

初、三道(二)
　初、示觀(二)
　　初、釋(二)
　　　初、通約三道明圓正觀(二)
　　　　初、兼通數祇於報障義立三道之境(今觀)
　　　　二、約圓乘即障顯德以明妙觀之功(心王)
　　　二、別約三道以空助道(三)
　　　　初、約假實觀苦道(二)
　　　　　初、約六分觀假人(三)
　　　　　　初、舉經文總標觀法(如淨)
　　　　　　二、於觀境窮逐假人(若頭)
　　　　　　三、明治道助開圓理(如此)
　　　　　二、就五陰觀實法(二)
　　　　　　初、結上人空(觀身)
　　　　　　二、例觀實法(觀色)
　　　　二、約愛見觀煩惱道(二)
　　　　　初、簡示身因之境(次觀)
　　　　　二、正明體法之觀(三)
　　　　　　初、舉經文約句簡判(二)
　　　　　　　初、直舉經文(淨名)
　　　　　　　二、簡非經意(二)
　　　　　　　　初、明雖有四句(四)
　　　　　　　　　初、標列句法(應作)
　　　　　　　　　二、指示因果(云何)
　　　　　　　　　三、去取業惑(今且)
　　　　　　　　　四、約人對句(四果)
　　　　　　　　二、明不隨一相(如此)
　　　　　　二、於惑境順經脩觀(二)
　　　　　　　初、推本不生(隨一)
　　　　　　　二、結隨一相(心尚)
　　　　　　三、明治道助開圓理(二)
　　　　　　　初、正明體法功成(隨一)
　　　　　　　二、更明餘觀助道(既得)
　　　　三、約動作觀業道(三)
　　　　　初、舉經文總標觀法(次觀)
　　　　　二、於六作體本無為(二)
　　　　　　初、約行緣明觀(觀舉)
　　　　　　二、例餘作亦爾(觀行)

三、明治道助開圓理(是為)
二、結(是為)
二、結位(夫有)
二、觀三識(三)
初、標觀顯理(次觀)
二、附法作觀(三)
初、略示境觀(諦觀)
二、廣陣觀相(二)
初、明一心三觀(三)
初、空(何者)
二、假(於此)
三、中(識者)
二、明雙亡雙照(二)
初、約義立(識於)
二、引經證(故淨)
三、結成附法(以照)
三、結法判位(是名)
三、觀三佛性(二)
初、標觀顯理(次觀)
二、附法作觀(二)
初、約三觀所顯明佛性(三)
初、直約義立(觀一)
二、引經證成(三)
初、引淨名病本明心即二諦(更引)
二、引華嚴無差明心即佛性(華嚴)
三、引般舟念佛明佛即三諦(二)
初、引法喻二文(又般)
二、釋皆成三諦(四)
初、釋法文(皆是)
二、釋喻文(又以)
三、明亡照(又釋)
四、顯一心(常見)
三、結法判位(觀心)
二、約六法境智明佛性(二)
初、正釋(二)
初、約境智明佛性(復次)
二、約六法明三因(二)
初、對顯三因(今觀)

二、引證六法(故經)
二、示意(觀三)
四、觀三般若(三)
初、標(次觀)
二、釋(三)
初、約圓標舉(諦觀)
二、寄次別釋(三)
初、假(一念)
二、空(一切)
三、中(雙亡)
三、依圓對智(二)
初、對智(如是)
二、明圓(是三)
三、結(是為)
五、觀三菩提(三)
初、標(次觀)
二、釋(三)
初、約圓總舉(諦觀)
二、寄次別釋(三)
初、破假入空(何者)
二、破空出假(即假)
三、破邊入中(空是)
三、依圓對法(二)
初、明圓(說時)
二、對法(一心)
三、結(是為)
六、觀三大乘(三)
初、標(次觀)
二、釋(三)
初、總立觀法(諦觀)
二、約境明觀(三)
初、明四運為境(何者)
二、明三運為觀(觀一)
三、明對失顯得(若隨)
三、以觀對乘(二)
初、約法對(即空)
二、約人歎(三乘)
三、結(是為)

七、觀三身(三)
初、標(次觀)
二、釋(三)
初、立觀顯法(三)
初、明十相(諦觀)
二、辨難易(登難)
三、結唯心(故知)
二、約心明觀(三)
初、空(若觀)
二、假(若即)
三、中(二)
初、著二斥偏(如此)
二、亡三顯中(善觀)
三、以觀對身(言即)
三、結(是為)
八、觀三涅槃(三)
初、標(次觀)
二、釋(三)
初、約報心觀性淨(諦觀)
二、約起心觀圓淨(若妄)
三、約諸數觀方便淨(又以)
三、結(是為)
九、觀三寶(三)
初、標(次觀)
二、釋(三)
初、立觀顯法(諦觀)
二、附法明觀(二)
初、約諦智及和就名共論三寶(三)
初、依經立名(何者)
二、約義釋相(三諦)
三、結歸寶義(三種)
二、約脩性及和剋體各立三寶(三)
初、約性德三俱不覺(復次)
二、約脩德三俱是覺(知即)
三、約相應三俱和合(即中)
三、結法歸題(即中)
三、結(是為)
十、觀三德(三)

初、標(次觀)
二、釋(三)
初、直列三觀(諦觀)
二、約觀明德(二)
初、正觀德(二)
初、約圓示觀(二)
初、示觀(即空)
二、明圓(雖言)
二、寄佛明德(二)
初、明德從觀立(諸佛)
二、明德受藏名(一一)
二、歎心境(二)
初、據經歎要(故淨)
二、例三無差(當知)
三、結法歸題(得此)
三、結(此為)
三、對斥邪空顯觀心功德○

○三、對斥邪空顯觀心功德(三)
初、敘彼邪空(世間)
二、以事對破(若逢)
三、明今觀德(我以)

○二、約義重明二字(二)
初、標(今更)
二、釋(二)
初、約真諦解(真諦)
二、明今師釋(二)
初、明應具三義(三)
初、標名略示(今明)
二、釋出三義(帝則)
三、引經證成(此經)
二、依三義解釋(二)
初、約教義釋(二)
初、明十種三法皆具三義(將此)
二、明十種經王皆能攝法(二)
初、標列(既得)
二、釋相(二)
初、正明攝三(三)

初、攝法門(初攝)
二、攝眾教(二)
初、攝諸部(第二)
二、攝一切(此舉)
三、攝六位(二)
初、明十法本位(第三)
二、明十法攝位(三道)
二、明攝三意(所以)
二、約觀行釋(二)
初、正釋(二)
初、正約帝慧王明觀(次觀)
二、會同金光明示位(觀心)
二、結意(若不)

△別名已竟

〇二、釋通名(次釋)

〇二、辨體(二)
初、標列(第二)
二、解釋(三)
初、釋名(二)
初、約字略示(釋名)
二、就義廣釋(二)
初、約二名總釋(三)
初、標(何為)
二、釋(三)
初、一體二名(若依)
二、簡通從別(三)
初、約義簡(法性)
二、引文示(文云)
三、據文結(故知)
三、為四章主(二)
初、法(但是)
二、喻(類眾)
三、結(故以)
二、就三義別釋(三)
初、應金名以禮義釋(二)
初、直明字訓(故書)

二、會同體義(當知)
二、應光名以底義釋(三)
初、約字訓立(復次)
二、引文證成(釋論)
三、以今義結(此與)
三、應明名以達義釋(三)
初、約字訓立(復次)
二、引文證成(釋論)
三、以今義結(此與)
二、引證(二)
初、具引四文(二引)
二、結成一體(當達)
三、料簡(二)
初、問(三料)
二、答(二)
初、正答(二)
初、明理非四句(答法)
二、赴機須四說(雖非)
二、結示(門乃)

○三、明宗(二)
初、標(第三)
二、釋(二)
初、約義略明(三)
初、示字義(宗謂)
二、定因果(二)
初、泛舉他釋(說者)
二、尋究二經(今尋)
三、正明宗(二)
初、的約果德(今此)
二、釋出所以(何者)
二、附經委釋(二)
初、明今師正釋(二)
初、正釋(二)
初、據經文立義釋(二)
初、約佛壽對法性明宗(三)
初、明得果真體(更附)
二、稱體立能(二)

初、立義(法性)
二、示文(四佛)
三、約釋疑明宗(二)
初、約疑明失(此見)
二、約宗顯得(若不)
二、約報化對法性明宗(三)
初、明果有總別(二)
初、明餘經別舉智斷(又說)
二、明此經總於二三(今經)
二、明宗體融妙(二)
初、約三身稱性故互攝(果上)
二、約二身即法故難思(若能)
三、託疑者彰失(此不)
二、約化事比況釋(二)
初、立況(又如)
二、結釋(法性)
二、顯得(若見)
二、簡古師非義(二)
初、敘(舊用)
二、斥(皆以)

〇四、論用(三)
初、標示通名(第四)
二、正釋此典(二)
初、示四名(滅惡)
二、明經意(二)
初、明果智成由功德(夫一)
二、示文旨力用銓次(三)
初、明懺讚兩品(二)
初、明二行成果(三)
初、明二品先後(若是)
二、明能成宗體(將此)
三、明五義俱備(體題)
二、明二品互具(但懺)
二、明空品一文(空品)
三、明已下諸文(四王)
三、牒文結攝(攝此)

〇五、判教相(二)

初、標(第五)
二、釋(二)
　初、破他異解(三)
　　初、破舊師判屬不定(二)
　　初、敘(舊明)
　　二、破(二)
　　初、破非五時次第(三)
　　初、舉彼義定(是義)
　　二、引鴦掘並(鴦掘)
　　三、覈成次第(若到)
　　二、破非偏方不定(三)
　　初、舉彼義定(若言)
　　二、引方等破(陀羅)
　　三、引眾經破(又華)
　　二、破一師判屬法華(二)
　　初、敘(又一)
　　二、破(是義)
　　三、破真諦判在三月(二)
　　初、敘(真諦)
　　二、破(二)
　　初、奪破(三)
　　初、總奪(是義)
　　二、引經(法華)
　　三、結破(諸經)
　　二、縱破(二)
　　初、蹤而覈之(縱令)
　　二、驗其無據(若屬)
　二、明今正判(二)
　　初、以文義定(二)
　　初、簡異餘時(今既)
　　二、定屬方等(二)
　　初、以文定(二)
　　初、引方等文(案下)
　　二、引三乘文(方等)
　　二、約義定(二)
　　初、明方等部元不局(而難)
　　二、明列眾文或未來(難者)
　　二、以教味判(如此)

金光明經玄義科(終)

聯絡我們

財團法人
佛教電子佛典基金會（CBETA 基金會）
CBETA Comprehensive Buddhist Electronic Text Archive Foundation

service@cbeta.org
(02)2383-2182 轉分機 12
官網 https://cbeta.org/
CBETA Online https://cbetaonline.dila.edu.tw/
立即贊助 https://cbeta.org/quick-donate/

贊助資訊

CBETA 長年來陸續將歷代重要佛典數位化為「CBETA 電子佛典集成」，不僅收錄了大量的珍貴文獻，更致力於校勘考證用字及增添新式標點，提升佛典的文獻品質及易讀性。「CBETA 電子佛典集成」是大眾廣為運用的公共資源，此成果也獲得國際學界的重視及肯定。

對於一個從事佛法志業的非營利團隊來說，能夠長期埋首理想、踏實耕耘，實屬不易。為了提供更優質的服務，CBETA 基金會擬增聘專業人力，擴大組織規模，懇請大家慷慨解囊、熱情贊助，讓未來有更多更好的電子佛典。

贊助捐款

「水滴雖微，漸盈大器，凡福充滿，從纖纖積。」
——CBETA 2024.R2, T04, no. 210, p. 565a5-6